○「口」について

口 口 ← これでもよいのではないか
「口」の付く字、すべて

※ 口 近道を通る運筆

口 大まわりする運筆

○「無」について

無 ← 古典には、アキのあるものが多い

無 上下にアキのあるものもある

無 下に出るものもある（多数）

無

※古典に多い書き順

𠂉 𠂉 無

※『筆順の手引き』の書き順

𠂉 無 無

○「亲」について

※「禾」も「釆」とすることがある

※「未」も「釆」とすることがある

亲 ← 古典では「木」を「小」の形にすることが多い

○「隹」について

隹 古典では上部を「ク」の形にすることが多い

○「糸」について

糸 ← 古典ではこの形が多い

○「ハネ（はっか）」について

いいへ ←これでも良いとおもう（学校では不正解とされることあり）

○「卜」について

外 外 ※右ばらいすることが多い

○「旨」について

指 このような形に書くことがある

○P.58「島」

鳥を入れた方が良いとおもう.

○「安」について

安 古典ではこう書くことが多い

○「冫」について

点をはねることあり 他も同じ

安 安 安

※点をハネて✕（バツ）になったらいけないのでハネた例ものせてほしい

○「口」について ②

悦 遠 など「厶」の形になることが多い

負

○右バライしない字

因 せまい空間の中ではハラわない

火 1字に2回はハラわない

○字形比較表には、おもいつくかぎりの、字形例をのせる

たとえば、243番の「株」には

株 株

の2例しかのっていませんが、これでは、「木」と「朱」の

たて線をはねるとき は、「朱」の右ばらいははらい、

「木」と「朱」のたて線をはねるときは、「朱」の右

ばらいを止める、と誤解されるかもしれません。

ですから次のように字形例をのせる(たくさん)必要があ

るとおもいます。

株 株 株 株 株 株 株 株

株 株 株 株

表にのっていないものを不正解にされるおそれが

あります。

唐代以降，それまで主に筆で手書きされていた漢字が，版木に彫って印刷されるようになった。木版印刷が行われるようになった当初は，木に彫られる文字にも手書きの楷書に倣ったものが用いられたが，楷書の字形を版木に彫るには，曲線や点画の微妙な角度などの再現が必要となって手間と時間を要した。宋（960～1279年）の時代には，量産化のために，字画が少しずつ直線化しはじめ，元（1271～1368年）の時代を経て明に入ると，出版印刷業の更なる発展とともに，以前よりも木版印刷に速さや効率が求められることとなり，必要に応じて複数人で分担することが容易となる彫りやすい字形が追求された。その結果，彫る人それぞれの癖や技術が表れることのないよう，点画を直線化し，横画と縦画をなるべく直角に交わるようにすることで，微妙な曲線や角度が表れるのを避けるようになった。加えて，読むことに特化された字形であることから，文字を縦に並べたときに読みやすくなるように，縦画を太く，横画を細くし，いわゆるウロコやヒゲを付けるなどの様式化が行われた。このような印刷に用いられる特有の字形を持った書体の体系として生じたのが明朝体である。

曲線状の「はらい」や「はね」など幾何学的模様が調和し洗練されたデザインの明朝体は，１８世紀のフランスにおいてローマン体とうまくマッチする漢字の金属活字の書体として作られるようになった。１９世紀初め頃に，この明朝体活字はアジアにもたらされ，中国を中心としたキリスト教布教のためにマラッカやマカオなどで，聖書等の活版印刷に用いられるようになった。ウィリアム・ギャンブル（ガンブルとも　William Gamble）は，明朝体活字に大きさの段階を設けた号数活字を導入するなど改良を加えて，印刷の質と効率を向上させた。明治２年（1869年），ギャンブルは長崎に設立された活版伝習所に招かれ，活字の鋳造，組み版の技術を伝えた。翌年，中国の明朝体を基に日本の活字製作が始まり，明治６年（1873年）には築地活版製造所が設立された。当初，母型の製造技術は拙く，種字彫刻も中国に依存していたが，明治１７年（1884年）以降はバランスのとれた美しい独自の書体が整備されていった。これが「築地体(築地明朝体)」と呼ばれ，近代の明朝体活字の源流となった。この築地活版製造所から活字を購入して，明治９年（1876年）に創業したのが秀英舎で，翌明治１０年（1877年）には中村正直訳「改正西国立志編」を，日本で初めて，用紙から全て純国産による活版洋装本として製作した。その後は自社で活字を鋳造するようになり，新たな明朝体活字を持つようになった。これが「秀英体(秀英明朝体)」と呼ばれるもので，築地体(築地明朝体)よりも縦線のやや細いものであった。こうして，版木から金属の活字へと発展していく過程で，正方形を埋めるような字形へと変化していくとともに，近年では情報交換用にデジタル化されたフォントとしても，デザイン上，様々な特徴を凝らしたものが次々と作られてきている。

秀英体は築地体よりも縦線が細いというのは確かなのでしょうか。すべてのサイズがそうなのでしょうか。

以上のように，明朝体は，印刷用の文字から活字の文字へ，さらに，アナログの活字からデジタルフォントへと変化し，細部で微妙に異なる様々な字形を持つに至っている。このように，今日において手書きの楷書体と明朝体の字形に違いが見られるのは，それぞれが別の発展の経緯をたどってきたことを背景とするものである。

２－２　手書き文字のいろいろな書き方に明朝体のデザ　　と共通するところがあるもの

「２　明朝体のデザインについて」で見たデザイン差の分類については，おおむね「筆写の楷書字形において見ることができる字形の異なり」の分類として見ることも可能である。「２　明朝体のデザインについて」の分類に従って，手書きの楷書における字形のバリエーションの例を以下に示した。ただし，「（４）特定の字種に適用されるデザイン差について」は，印刷文字に限った問題であるため，ここでは取り上げていない。

なお，ここに挙げた例のうちには，「４　筆写の楷書では，いろいろな書き方があるもの」にも掲げているものがある。また，具体的な書き方の例については，手書きする際の慣用として，より一般的であると考えられるものがある場合には，それを先に示したため，「２　明朝体のデザインについて」と同じ順序にはなっていない。

（１）へんとつくり等の組み合わせ方について

①　大小，高低などに関する例

②　はなれているか，接触しているかに関する例

（２）点画の組み合わせ方について

①　長短に関する例

②　つけるか，はなすかに関する例

※　「溺」は手書きの楷書では「溺」のように書かれることが多い。

③　接触の位置に関する例

※書き順と字体の関係
厂𠂉印　ヨ𠂉印

蚕蚕　印印　蓋蓋

※　明朝体の「家」の字形は，手書きの楷書では用いないのが一般的である。したがって手書きの例は示していない。

④　交わるか，交わらないかに関する例

聴聴　非非　祭祭
存存　考考　射射

⑤　そ　の　他

芽芽芽　夢夢夢

（３）　点画の性質について

①　点か，棒（画）かに関する例

帰帰帰　班班班　均均　麗麗　蔑蔑

②　傾斜，方向に関する例

考考　値値　望望

③　曲げ方，折り方に関する例

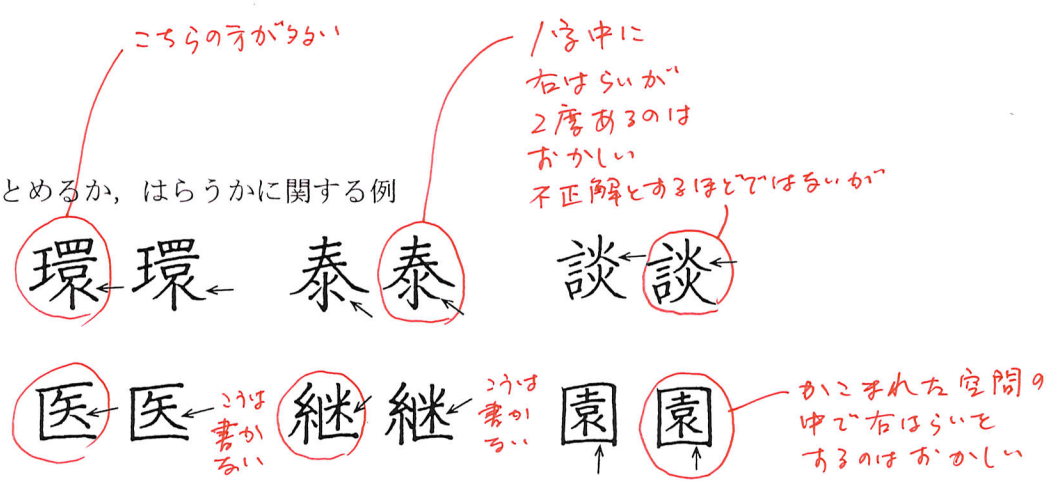
勢勢　競　頑頑　災

手書きの楷書では，「競」や「災」の明朝体のような２画に見える折り方の表現はしないのが一般的である。したがって，そのような表し方をする手書きの例は示していない。

④　「筆押さえ」等の有無に関する例

手書きの楷書では，明朝体のような筆押さえの表現はしないのが一般的である。したがって，手書きの例は示していない。

⑤　とめるか，はらうかに関する例



⑥　とめるか，ぬくかに関する例

⑦　はねるか，とめるかに関する例

⑧　その他

「次」や「姿」などの「にすい」型の２画目部分は，明朝体のように下方へ点を打ってはねるような書き方（「冫」）ではなく，上の例のように書く方が一般的である。このことは，さんずいの３画目部分でも同様である。

◇　上記を含　　に考えることができる漢字の例

構成要素の例	左のような構成要素を持つ漢字の例
衣	衣　裁　製　装　表　俵　裏　など
艮	飲　館　眼　郷　銀　限　根　食　節　退　飯　養　良　朗　など
辰	唇　振　震　農　濃　など
氏	氏　紙　低　底　など
民	民　眠　など
長	長　帳　張　など
その他	越　衰　喪　展　など

ウ　下ろした縦画を右に折る際の表し方に関するもの。

構成要素の例	明朝体の例　－　手書きの楷書の例	
比	比－比　階－階　混－混	など
丐	汚－汚　考－考　号－号	など
弓	弓－弓　引－引	など
匸	医－医　区－区	など
乚	断－断　直－直	など
丩	収－収	など

医 ← 止めた字体を例示するべき

◇　上記を含め，同様に考えることができる漢字の例

構成要素の例	左のような構成要素を持つ漢字の例
比	階　混　比　批　陛　など
丐	汚　顎　巧　考　号　など
与	写　与　など
弓	引　弓　強　弱　第　張　弟　費　など
儿	頑　競　微　など
卬	仰　迎　など
卯	貿　留　など
匸	医　区　など
乚	継　県　植　世　断　値　置　直　葉　など
凵	画　岩　岸　逆　胸　山　歯　出　炭　島　悩　脳　密　など
女	安　案　桜　好　妻　始　姉　姿　数　接　努　婦　妹　要　など
毋	海　毒　梅　毎　など
貫	貫　慣　など
及	及　吸　級　など
その他	誤　収※　母　卵　など

4　手書き（筆写）の楷書では，いろいろな書き方があるもの

手書きの楷書においては，以下に挙げるような漢字の構成要素及び漢字の例のように，字形に違いがあっても，同じ字体として認めることのできるものがある。それらを（1）～（6）に分類して示した。

（1）長短に関する例

漢字の点画の長短にいろいろな書き表し方があるものとして，以下のような漢字の構成要素及び漢字の例が挙げられる。ここに挙げるような長短の違いは，極端な場合を除いて，字体の判別の上で問題にならない。

ア　複数の横画がある漢字における，横画の長短に関するもの

構成要素の例	左のような構成要素を持つ漢字の書き表し方の例	
無	舞 舞 無 無	など
幸	幸 幸 報 報	など
天	天 天 蚕 蚕	など
三	三 三	など
奏	春 春 奉 奉	など
王	王 王 全 全	など
寺	寺 寺	など
亲	新 新 親 親	など

◇　上記を含め，同様に考えることができる漢字の例

構成要素の例	左のような構成要素を持つ漢字の例
無	舞　無　など
幸	幸　報　執　など
天	蚕　奏　天　など
关	関　送　咲　など
辛	辞　避　辣　など
半	半　判　伴　など
三	勤　業　群　耕　三　達　実　羊　洋　様　など
奏	春　奉　棒　奏　など
戔	残　浅　銭　など
王	王　球　玉　現　皇　国　聖　全　程　班　宝　望　理　など

構成要素の例	左のような構成要素を持つ漢字の書き表し方の例
亠	京　京　京　方　方　方　才　など
宀	穴　穴　穴　定　定　定　など
广	広　広　広　庁　庁　庁　など
礻	神　神　神　など
衤	初　初　初　など
言	言　言　言　語　語　語　討　討　討　など
隹	集　集　集　難　難　難　など

◇　上記を含め，同様に考えることができる漢字の例

構成要素の例	左のような構成要素を持つ漢字の例
亠	暗　衣　位　意　育　液　億　音　顔　旗　泣　京　境　鏡　競　景
	激　交　校　航　高　効　刻　座　済　産　市　姉　施　辞　主　就
	住　商　章　障　織　新　親　製　接　装　族　卒　率　対　滝　畜
	注　柱　停　適　敵　統　童　肺　倍　部　文　変　方　放　訪　亡
	忘　防　望　夜　遊　裏　立　流　旅　六　など
宀	安　案　院　宇　演　家　嫁　害　額　割　完　官　寒　管　館　寄
	客　宮　穴　憲　察　字　室　実　寂　守　宗　宿　縮　宣　宅　宙
	貯　定　富　宝　密　容　など
宀	究　空　窓　突　など
广	応　拡　庫　広　康　鉱　序　床　席　庁　底　庭　店　度　糖　府
	など
疒	痛　病　疲　など
良	飲　館　飼　食　飯　養　良　朗　など
礻	視　社　祝　神　祖　福　礼　など
衤	初　複　補　など
隹	確　観　権　雑　集　準　進　推　難　奮　曜　など
言	課　記　議　許　訓　計　警　謙　言　語　誤　護　講　詞　試　詩
	誌　識　謝　諸　信　誠　設　説　談　調　討　読　認　評　訪　訳
	論　話　など
倉	倉　創　など

イ　右から左にはらって書くことも，横画として左から右に書くこともあるもの

米	歯　数　断　迷　類　など

エ　「又」の１，２画目，「文」の２～４画目などのように，つけて書くことも，はなして書くこともあるもの

構成要素の例	左のような構成要素を持つ漢字の書き表し方の例
又	又 又　技 技　返 返 返 など
文	文 文 文　対 対　止める など

◇　上記を含め，同様に考えることができる漢字の例

構成要素の例	左のような構成要素を持つ漢字の例
又	技　径　経　軽　護　穀　祭　最　際　殺　察　支　寂　取　受　授 収　段　努　度　投　波　破　反　坂　板　版　皮　服　返　報　又 役　友　など
文	斉　済　対　文　など
攵	改　救　教　敬　激　厳　故　散　修　数　政　整　敵　敗　放　牧 枚　務　など

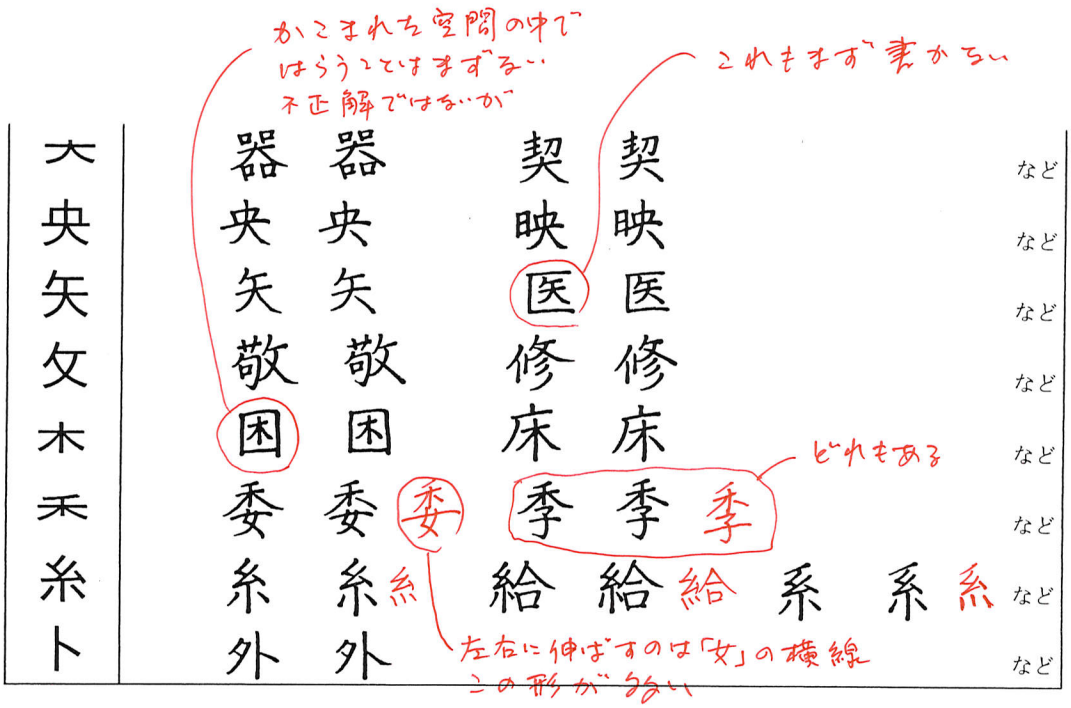
オ　縦画を，それを挟む上下の横画に，つけて書くことも，はなして書くこともあるもの

構成要素の例	左のような構成要素を持つ漢字の書き表し方の例
立	立 立　立　など
無	無 無　無 無 無　など
垂	垂 垂　など

◇　上記を含め，同様に考えることができる漢字の例

構成要素の例	左のような構成要素を持つ漢字の例
立	暗　位　億　音　意　顔　泣　競　鏡　辞　識　章　障　職　織　新 親　童　倍　部　翌　立　など
無	無　舞　など
垂	垂　郵　など
乗	乗　剰　など

カ　その他，つけて書くことも，はなして書くこともあるもの



◇　上記を含め，同様に考えることができる漢字の例

構成要素の例	左のような構成要素を持つ漢字の例
八	益　沿　公　松　船　総　貧　分　など
今	今　念　など
人	飲　歌　欠　姿　資　次　欲　食　全　答　輪　など
衣	装　表　俵　など
艮	眼　銀　限　根　食　養　など
園	園　遠　など
大	因　恩　寄　器　契　実　然　燃　美　奮　墓　暮　模　類　など
夫	漢　賛　など
央	英　映　央　など
乔	橋　奏　笑　など
矢	医　候　族　など
失	失　鉄　など
春	春　奉　棒　奏　など
夬	快　決　など
火	灰　炭　談　など
尺	駅　沢　釈　など
攵	救　教　敬　警　激　故　後　修　数　整　敵　敗　枚　など
又	技　径　経　軽　護　穀　祭　最　際　殺　察　支　寂　取　受　授 収　段　努　度　投　波　破　反　坂　板　版　皮　服　返　報　役
僉	険　検　験　など
木	案　栄　果　課　楽　株　休　業　困　査　採　菜　策　朱　集　床 条　乗　深　森　染　巣　操　体　探　築　保　木　本　薬　葉　来 林　歴　など
束	束　速　頼　など

「女」の3つ終わりのみ左右に伸ばす

ア　縦画の終筆をはねて書くことも，とめて書くこともあるもの

構成要素の例	左のような構成要素を持つ漢字の書き表し方の例
木	机 積 牧 絹 少 遠 問 禁 など
禾	机 積 牧 絹 少 遠 問 禁 など
牛	木 委 特 系 県 園 門 示 衆 など
糸	木 委 特 系 県 園 門 示 衆 など
小	委 など
耒	糸 など
門	机 積 牧 絹 少 遠 問 禁 など
示	耒 耒 など
氷	木 委 特 系 県 園 門 示 衆 など

◇　上記を含め，同様に考えることができる漢字の例

構成要素の例	左のような構成要素を持つ漢字の例
木	案 栄 桜 横 果 課 械 楽 株 机 機 休 橋 業 極 検 権 校 耕 構 困 根 査 採 菜 材 策 札 殺 雑 刺 枝 朱 樹 集 床 松 条 乗 植 深 森 新 親 染 相 巣 想 操 村 体 探 築 柱 梅 箱 板 標 保 棒 木 本 枚 模 薬 葉 様 来 林 歴 など
未	妹 未 味 など
末	末 など
束	整 束 速 など
東	東 練 など
禾	委 移 科 季 穀 私 種 秋 称 税 積 程 秘 秒 利 和 など
耒	耕 耗 など
米	奥 歯 数 精 断 糖 米 粉 迷 料 類 など
牛	特 物 牧 など
丬	将 状 装 など
糸	絵 紀 級 給 系 係 経 結 潔 絹 紅 終 細 糸 紙 縦 縮 純 織 素 績 絶 線 組 総 続 孫 統 納 編 綿 約 緑 練 など

手書きでの記入に当たっても書き分けられるように，主に人名や固有名詞等に関わる場合など，「辶」（「辶」）と「辶」（「辶・辶」）の使い分けが行われることがある。２点しんにゅうの漢字を「辶・辶」のように書いたものも誤りとすべきではない。

（３）その他

該当字種	手書き楷書の習慣による例		明朝体の字形に倣った手書きの例	
彙	彙	など	彙	など
剝	剥	など	剝	など
詮	詮	など	詮	など
喩	喩	など	喩	など
牙	牙	など	牙	など
惧	惧	など	惧	など
稽	稽	など	稽	など
叱	叱	など	叱	など
拶	拶	など	拶	など

叱　　指　　叱　　指

A　同じ読み方，同じ意味で使われる　　まり（グループ）を指す常用漢字表の用語で
す。「種」と言っても，漢字，平仮名　　るといった意味ではありません。

「桜」は古くは「櫻」と書かれました。どちらも，訓読みでは「さくら」，音読みでは「オウ」と読まれ，同じ植物を指して使われる漢字です。この「桜」と「櫻」のような関係を同じ字種である，と言います。同様のものに「国」と「國」，「学」と「學」，「竜」と「龍」などがあります。また，「島」という字は「嶋」，「嶌」，「嶌」などと書かれることもありました。これらは，語句や文章を書き表す際に，文脈や用途によっては相互に入替えが可能なものとして用いられてきました。

一般的には，「「桜」と「櫻」は同じ字だ。」などと言い，わざわざ「字種」という言葉が持ち出されることは少ないでしょう。しかし，常用漢字表では，字体（→〈Q４〉）の異なりに着目した場合には，「桜」と「櫻」とを別の字として扱うので，「字」と「字種」という用語が使い分けられています。

現在，ふだんは，「桜」，「国」，「学」，「竜」，「島」など，常用漢字として採用されている字の方が用いられることが多いものの，旧字体などと呼ばれる「櫻」，「國」，「學」，「龍」や「嶋」，「嶌」などの方も，人の名前や団体名などに用いられたり，それぞれの専門分野で使われたりするなど，日常生活で目にすることがあります。 参照 1章2

〈Q６〉**【通用字体】**常用漢字表の「通用字体」とは，どういうものですか。

A　現在，最も広く使われていて，今後も使われることが望まれる字体であるとともに，常用漢字表が採用している字体のことを言います。

通用字体は，一般の社会生活において現代の国語を書き表す際に最も広く用いられている字体，そして，今後とも広く用いられていくことが望まれる字体と位置付け，常用漢字表がそれぞれの字種を示すに当たって採用し，漢字を使用する際に用いる字体の目安としているものです。

戦後すぐ，当用漢字字体表が作成された際には，漢字を読みやすく書きやすいものにするために，点画を整理したり，略体を採用したりし，印刷字体と手書きの字体をできるだけ近付けようと考えられました（→〈Q２〉）。新字体などとも言われたこの字体は，次第に社会に受け入れられ定着し，昭和５６年の常用漢字表にも受け継がれ，通用字体と呼ばれるようになりました。

しかし，常用漢字表以外の漢字（表外漢字 →〈Q３〉）の字体については，長く取決めがなかったため，次第に，書籍に用いられる字体と情報機器に搭載された文字の字体とが食い違うなどの混乱が生じるようになります。その状況を解決するために，当時の国語審議会が，社会で用いられている印刷文字において，それぞれの表外漢字がどのような字体で用いられているのかを広く調査した上で，平成１２年に「表外漢字字体表」を答申します。これは，表外漢字における印刷文字の標準字体を定めたもので，実態の調査に基づき，当用漢字以前に使われていた字体（いわゆる康熙字典体 →〈Q７〉）が主に選ばれました。

平成２２年に常用漢字表が改定された際にも，原則として「表外漢字字体表」の印刷標準字体が採用されました。このときにも，改めて実際の印刷文字の使用状況について広く調査を行

番号	常用漢字表	代表音訓	配当学年	印刷文字の字形の例	手書き文字の字形の例	第２章関連項目	Q&A関連項目
1	亜	ア		亜 亜 亜 亜	亜 亜 など	4-(1)	問○，○
2	哀	アイ		哀 哀 哀 哀	哀 哀 哀 など	3-(1), 4-(2)(3)(4)	問○，○
3	挨	アイ		挨 挨 挨 挨	挨 挨 など	3-(1), 4-(4)(5)	問○，○
4	愛	アイ	4	愛 愛 愛 愛	愛 愛 など	3-(5),4-(2)(4)	問○，○
5	曖	アイ		曖 曖 曖 曖	曖 曖 など	3-(5),4-(2)(4)	問○，○
6	悪	アク	3	悪 悪 悪 悪	悪 悪 など	3-(5),4-(1)	問○，○
7	握	アク		握 握 握 握	握 握 など	3-(1),4-(5)	問○，○
8	圧	アツ	5	圧 圧 圧 圧	圧 圧 など	2付-(1)	問○，○
9	扱	あつかう		扱 扱 扱 扱	扱 扱 など	4-(4)(5)	問○，○
10	宛	あてる		宛 宛 宛 宛	宛 宛 宛 など	4-(2)(3)(5)	問○，○
11	嵐	あらし		嵐 嵐 嵐 嵐	嵐 嵐		○，○
12	安	アン	3	安 安 安 安	安 安		○，○
13	案	アン	4	案 案 案 案	案 案 案		
14	暗	アン	3	暗 暗 暗 暗	暗 暗 暗 など	4-(2)(3)	問○，○
15	以	イ	4	以 以 以 以	以 以 など	4-(4)	問○，○
16	衣	イ	4	衣 衣 衣 衣	衣 衣 衣 など	3-(1),4-(2)(3)(4)	問○，○
17	位	イ	4	位 位 位 位	位 位 位 位 など	4-(2)(3)	問○，○
18	囲	イ	4	囲 囲 囲 囲	囲 囲 囲 など	4-(4)	問○，○
19	医	イ	3	医 医 医 医	医 医 など	3-(1),4-(4)	問○，○
20	依	イ		依 依 依 依	依 依	3-(1),4-(2)(3)	問○，○
21	委	イ	3	委 委 委 委	委 委		○，○
22	威	イ		威 威 威 威	威 威 など	4-(3)(4)(6)	問○，○
23	為	イ		為 為 為 為	為 為 など	4-(2)	問○，○
24	畏	イ		畏 畏 畏 畏	畏 畏 など	3-(1),4-(3)(4)	問○，○
25	胃	イ	4	胃 胃 胃 胃	胃 胃 など	4-(3)(4)	問○，○
26	尉	イ		尉 尉 尉 尉	尉 尉 など	4-(4)	問○，○
27	異	イ	6	異 異 異 異	異 異 など	4-(3)(4)	問○，○
28	移	イ	5	移 移 移 移	移 移 など	4-(5)	問○，○

番号	常用漢字表	代表音訓	配当学年	印刷文字の字形の例				手書き文字の字形の例				第2水準漢字	Q&A関連項目
29	萎	イ		萎	萎	萎	萎	萎	萎	萎			問○，○
30	偉	イ		偉	偉	偉	偉	偉	偉	偉			
31	椅	イ		椅	椅	椅	椅	椅	椅	椅			
32	彙	イ		彙	彙	彙	彙	彙	彙	彙	など	4-(3)(4)(5),5-(3)	問○，○
33	意	イ	3	意	意	意	意	意	意	意	など	3-(5),4-(2)(3)	問○，○
34	違	イ		違	違	違	違	違	違	違	など	3-(5),4-(2)(4)	問○，○
35	維	イ		維	維	維	維	維	維	維	など	3-(1),4-(2)(3)(4)(5)	問○，○
36	慰	イ		慰	慰	慰	慰	慰	慰		など	3-(5),4-(4)	問○，○
37	遺	イ	6	遺	遺	遺	遺	遺	遺		など	3-(5),4-(3)	問○，○
38	緯	イ		緯	緯	緯	緯	緯	緯	緯	など	3-(1),4-(2)(4)(5)	問○，○
39	域	イキ	6	域	域	域	域	域	域		など	4-(4)	問○，○
40	育	イク	3	育	育	育	育	育	育	育	など	3-(1),4-(2)(3)(4)	問○，○
41	一	イチ	1	一	一	一	一	一			など		問○，○
42	壱	イチ		壱	壱	壱	壱	壱	壱		など	4-(1)(2)(5)	問○，○
43	逸	イツ		逸	逸	逸	逸	逸	逸		など	3-(5),4-(5)	問○，○
44	茨	いばら		茨	茨	茨	茨	茨	茨		など	4-(4),5-(1)	問○，○
45	芋	いも		芋	芋	芋	芋	芋	芋		など	4-(6)	問○，○
46	引	イン	2	引	引	引	引	引	引				○，○
47	印	イン	4	印	印	印	印	印	印	印			○，○
48	因	イン	5	因	因	因	因	因	因		など	4-(4)	問○，○
49	咽	イン		咽	咽	咽	咽	咽	咽		など	4-(4)	問○，○
50	姻	イン		姻	姻	姻	姻	姻	姻				○，○
51	員	イン	3	員	員	員	員	員	員	員			○，○
52	院	イン	3	院	院	院	院	院	院	院	など	4-(2)(3)(5)	問○，○
53	淫	イン		淫	淫	淫	淫	淫			など	4-(1),5-(1)	問○，○
54	陰	イン		陰	陰	陰	陰	陰	陰		など	3-(1),4-(2)(4)	問○，○
55	飲	イン	3	飲	飲	飲	飲	飲	飲		など	3-(1),4-(2)(3)(4)	問○，○
56	隠	イン		隠	隠	隠	隠	隠	隠		など	3-(5),4-(3)	問○，○

番号	常用漢字表	代表音訓	配当学年	印刷文字の字形の例	手書き文字の字形の例		Q&A関連項目
57	韻	イン		韻 韻 韻 韻	韻 韻	韻	○,○
58	右	ウ	1	右 右 右 右	右 右	右	○,○
59	宇	ウ	6	宇 宇 宇 宇	宇 宇	宇 など	○,○
60	羽	ウ	2	羽 羽 羽 羽	羽 羽	羽 など	4-(2) 問○,○
61	雨	ウ	1	雨 雨 雨 雨	雨 雨	など	4-(1)(2) 問○,○
62	唄	うた		唄 唄 唄 唄	唄 唄		○,○
63	鬱	ウツ		鬱 鬱 鬱 鬱	鬱 鬱	鬱 鬱	○,○
64	畝	うね		畝 畝 畝 畝	畝 畝	畝 など	4-(2)(3)(4) 問○,○
65	浦	うら		浦 浦 浦 浦	浦 浦	など	4-(3)(4) 問○,○
66	運	ウン	3	運 運 運 運	運 運	など	3-(5),4-(3)(4) 問○,○
67	雲	ウン	2	雲 雲 雲 雲	雲 雲	など	3-(1),4-(1) 問○,○
68	永	エイ	5	永 永 永 永	永 永	永 など	3-(2),4-(2)(4)(6) 問○,○
69	泳	エイ	3	泳 泳 泳 泳	泳 泳	泳 など	3-(2),4-(2)(4)(6) 問○,○
70	英	エイ	4	英 英 英 英	英 英	など	4-(3)(4) 問○,○
71	映	エイ	6	映 映 映 映	映 映	など	4-(3)(4) 問○,○
72	栄	エイ	4	栄 栄 栄 栄	栄 栄	栄 など	4-(3)(4)(5) 問○,○
73	営	エイ	5	営 営 営 営	営 営	など	4-(6) 問○,○
74	詠	エイ		詠 詠 詠 詠	詠 詠	詠 など	3-(2),4-(2)(3)(4) 問○,○
75	影	エイ		影 影 影 影	影 影	など	4-(2)(3)(4) 問○,○
76	鋭	エイ		鋭 鋭 鋭 鋭	鋭 鋭	など	4-(3)(4) 問○,○
77	衛	エイ	5	衛 衛 衛 衛	衛 衛	衛 など	4-(2)(4) 問○,○
78	易	エキ	5	易 易 易 易	易 易	など	4-(3) 問○,○
79	疫	エキ		疫 疫 疫 疫	疫 疫	疫 など	4-(2)(3)(4)(5) 問○,○
80	益	エキ	5	益 益 益 益	益 益	など	4-(4) 問○,○
81	液	エキ	5	液 液 液 液	液 液	液	○,○
82	駅	エキ	3	駅 駅 駅 駅	駅 駅	駅 駅	○,○
83	悦	エツ		悦 悦 悦 悦	悦 悦	悦 悦	○,○
84	越	エツ		越 越 越 越	越 越	など	○,○

番号	常用漢字表	代表音訓	配当学年	印刷文字の字形の例				手書き文字の字形の例			第２章関連項目	Q&A関連項目
85	謁	エツ		謁	謁	謁	謁	謁	謁	謁		問○，○
86	閲	エツ		閲	閲	閲	閲	閲	閲	閲		○，○
87	円	エン	1	円	円	円	円	円	円	など	3-(3)	問○，○
88	延	エン	6	延	延	延	延	延				○，○
89	沿	エン	6	沿	沿	沿	沿	沿	沿	沿		○，○
90	炎	エン		炎	炎	炎	炎	炎	炎	炎 など	3-(2)(4)	問○，○
91	怨	エン		怨	怨	怨	怨	怨	怨	など	3-(5),4-(5)	問○，○
92	宴	エン		宴	宴	宴	宴	宴	宴	など	4-(2)(3)(6)	問○，○
93	媛	エン		媛	媛	媛	媛	媛	媛	など	4-(4)(5)(6)	問○，○
94	援	エン		援	援	援	援	援	援	など	4-(4)(5)	問○，○
95	園	エン	2	園	園	園	園	園	園	など	4-(4)(5)	問○，○
96	煙	エン		煙	煙	煙	煙	煙	煙			○，○
97	猿	エン		猿	猿	猿	猿	猿	猿			○，○
98	遠	エン	2	遠	遠	遠	遠	遠	遠			○，○
99	鉛	エン		鉛	鉛	鉛	鉛	鉛	鉛			○，○
100	塩	エン	4	塩	塩	塩	塩	塩	塩			○，○
101	演	エン	5	演	演	演	演	演	演	など	4-(2)(3)(4)	問○，○
102	縁	エン		縁	縁	縁	縁	縁	縁	縁 など	3-(1)(2),4-(2)(4)(5)	問○，○
103	艶	エン		艶	艶	艶	艶	艶	艶	など	4-(3)(4)(5)	問○，○
104	汚	オ		汚	汚	汚	汚	汚		など	3-(1)	問○，○
105	王	オウ	1	王	王	王	王	王	王	など	4-(1)	問○，○
106	凹	オウ		凹	凹	凹	凹	凹	凹	など	3-(1)	問○，○
107	央	オウ	3	央	央	央	央	央	央	など	4-(3)(4)	問○，○
108	応	オウ	5	応	応	応	応	応	応	など	3-(6),4-(2)(3)	問○，○
109	往	オウ	5	往	往	往	往	往	往	など	4-(1)(2)(3)	問○，○
110	押	オウ		押	押	押	押	押	押	など	4-(3)(4)	問○，○
111	旺	オウ		旺	旺	旺	旺	旺	旺	など	4-(1)(3)	問○，○
112	欧	オウ		欧	欧	欧	欧	欧	欧	など	3-(1),4-(4)	問○，○

番号	常用漢字表	代表音訓	配当学年	印刷文字の字形の例				手書き文字の字形の例	第２章関連項目	Q&A関連項目
169	賀	ガ	5	賀	賀	賀	賀	賀 賀		
170	雅	ガ		雅	雅	雅	雅	雅 雅 雅		
171	餓	ガ		餓	餓	餓	餓	餓 餓	など	3-(1),4-(2)(3)	問○，○
172	介	カイ		介	介	介	介	介 介	など	4-(4)	問○，○
173	回	カイ	2	回	回	回	回	回 回	など		問○，○
174	灰	カイ	6	灰	灰	灰	灰	灰 灰	など	4-(2)(4)	問○，○
175	会	カイ	2	会	会	会	会	会	など	3-(1),4-(4)	問○，○
176	快	カイ	5	快	快	快	快	快 快	など	4-(2)(3)(4)	問○，○
177	戒	カイ		戒	戒	戒	戒	戒 戒	など	4-(4)	問○，○
178	改	カイ	4	改	改	改	改	改 改 改	など	4-(2)(4)(5)	問○，○
179	怪	カイ		怪	怪	怪	怪	怪 怪	など	4-(2)(3)(4)	問○，○
180	拐	カイ		拐	拐	拐	拐	拐 拐	など	4-(1)	問○，○
181	悔	カイ		悔	悔	悔	悔	悔 悔	など	3-(1)	問○，○
182	海	カイ	2	海	海	海	海	海 海	など	3-(1)	問○，○
183	界	カイ	3	界	界	界	界	界 界 界	など	4-(3)(4)	問○，○
184	皆	カイ		皆	皆	皆	皆	皆 皆	など	3-(1),4-(2)(3)(5)	問○，○
185	械	カイ	4	械	械	械	械	械 械	など	4-(4)(5)	問○，○
186	絵	カイ	2	絵	絵	絵	絵	絵 絵 絵	など	3-(1),4-(2)(4)(5)	問○，○
187	開	カイ	3	開	開	開	開	開 開 開	など	4-(3)(4)(5)	問○，○
188	階	カイ	3	階	階	階	階	階 階	など	3-(1),4-(2)(3)(4)(5)	問○，○
189	塊	カイ		塊	塊	塊	塊	塊 塊	など	4-(2)(3)(4)	問○，○
190	楷	カイ		楷	楷	楷	楷	楷 楷	など	3-(1),4-(2)(3)(5)	問○，○
191	解	カイ	5	解	解	解	解	解 解	など	4-(3)(4)	問○，○
192	潰	カイ		潰	潰	潰	潰	潰 潰	など	4-(3)	問○，○
193	壊	カイ		壊	壊	壊	壊	壊 壊	など	3-(1),4-(2)(3)(4)	問○，○
194	懐	カイ		懐	懐	懐	懐	懐 懐	など	3-(1),4-(2)(3)(4)	問○，○
195	諧	カイ		諧	諧	諧	諧	諧 諧	など	3-(1),4-(2)(3)(5)	問○，○
196	貝	かい	1	貝	貝	貝	貝	貝 貝	など	4-(3)(4)	問○，○

番号	常用漢字表	代表音訓	配当学年	印刷文字の字形の例				手書き文字の字形の例				第2章関連項目	Q&A関連項目
197	外	ガイ	2	外	外	外	外	外	外	外	など		問○，○
198	劾	ガイ		劾	劾	劾	劾	劾	劾	劾	など	3-(1),4-(2)(3)	問○，○
199	害	ガイ	4	害	害	害	害	害	害	害	など	4-(1)(2)(3)	問○，○
200	崖	ガイ		崖	崖	崖	崖	崖	崖		など	4-(1)(3)	問○，○
201	涯	ガイ		涯	涯	涯	涯	涯	涯		など	4-(1)(3)	問○，○
202	街	ガイ	4	街	街	街	街	街	街		など	4-(1)(2)(3)(4)	問○，○
203	慨	ガイ		慨	慨	慨	慨	慨	慨		など	3-(1),4-(2)(3)	問○，○
204	蓋	ガイ		蓋	蓋	蓋	蓋	蓋	蓋	蓋	など	3-(1).4-(1)	問○，○
205	該	ガイ		該	該	該	該	該	該	該	など	3-(1),4-(2)(3)	問○，○
206	概	ガイ		概	概	概	概	概	概		など	3-(1),4-(3)(5)	問○，○
207	骸	ガイ		骸	骸	骸	骸	骸	骸	骸	など	3-(1),4-(2)(3)(5)	問○，○
208	垣	かき		垣	垣	垣	垣	垣	垣		など	4-(1)(3)(4)	問○，○
209	柿	かき		柿	柿	柿	柿	柿	柿	柿	など	4-(2)(3)(4)(5)	問○，○
210	各	カク	4	各	各	各	各	各	各		など	4-(3)(4)	問○，○
211	角	カク	2	角	角	角	角	角	角		など	4-(3)(4)	問○，○
212	拡	カク	6	拡	拡	拡	拡	拡	拡	拡	など	3-(1),4-(2)(3)	問○，○
213	革	カク	6	革	革	革	革	革	革		など	4-(4)	問○，○
214	格	カク	5	格	格	格	格	格	格	格	など	4-(3)(4)(5)	問○，○
215	核	カク		核	核	核	核	核	核	核	など	3-(1),4-(2)(3)(5)	問○，○
216	殻	カク		殻	殻	殻	殻	殻	殻	殻	など	4-(1)(4)(5)	問○，○
217	郭	カク		郭	郭	郭	郭	郭	郭	郭			○，○
218	覚	カク	4	覚	覚	覚	覚	覚	覚		など		○，○
219	較	カク		較	較	較	較	較	較	較	など	4-(2)(3)(4)	問○，○
220	隔	カク		隔	隔	隔	隔	隔	隔		など	4-(4)(5)	問○，○
221	閣	カク	6	閣	閣	閣	閣	閣	閣				○，○
222	確	カク	5	確	確	確	確	確	確				○，○
223	獲	カク		獲	獲	獲	獲	獲	獲				○，○
224	嚇	カク		嚇	嚇	嚇	嚇	嚇	嚇		など		○，○

番号	常用漢字表	代表音訓	配当学年	印刷文字の字形の例	手書き文字の		Q&A関連項目
225	穫	カク		穫 穫 穫 穫	穫 穫		○,○
226	学	ガク	1	学 学 学 学	学 学	など 3-(4),4-(2)(6)	問○,○
227	岳	ガク		岳 岳 岳 岳	岳 岳	など 3-(1),3-(3)	問○,○
228	楽	ガク	2	楽 楽 楽 楽	楽 楽 楽	など 4-(3)(4)(5)	問○,○
229	額	ガク	5	額 額 額 額	額 額	など 4-(2)(3)(4)	問○,○
230	顎	ガク		顎 顎 顎 顎	顎 顎	など 3-(1),4-(3)	問○,○
231	掛	かける		掛 掛 掛 掛	掛 掛	4-(1)(2)(3)(4)	○,○
232	潟	かた		潟 潟 潟 潟	潟 潟	潟	○,○
233	括	カツ		括 括 括 括	括 括	など 4-(4)	問○,○
234	活	カツ	2	活 活 活 活	活 活	など 4-(4)	問○,○
235	喝	カツ		喝 喝 喝 喝	喝 喝	など 4-(3)(5)	問○,○
236	渇	カツ		渇 渇 渇 渇	渇 渇		○,○
237	割	カツ	6	割 割 割 割	割 割	割	○,○
238	葛	カツ		葛 葛 葛 葛	葛 葛	葛 など 4-(3),5-(2)	問○,○
239	滑	カツ		滑 滑 滑 滑	滑 滑	など 4-(3)(4)	問○,○
240	褐	カツ		褐 褐 褐 褐	褐 褐	褐	○,○
241	轄	カツ		轄 轄 轄 轄	轄 轄	轄	○,○
242	且	かつ		且 且 且 且	且 且		○,○
243	株	かぶ	6	株 株 株 株	株 株	株 株 など おもいつくかぎり	○,○
244	釜	かま		釜 釜 釜 釜	釜 釜	など 4-(4)	問○,○
245	鎌	かま		鎌 鎌 鎌 鎌	鎌 鎌 鎌	など 4-(3)(4)(5)	問○,○
246	刈	かる		刈 刈 刈 刈	刈	など	問○,○
247	干	カン	6	干 干 干 干	干 干	など 4-(4)	問○,○
248	刊	カン	5	刊 刊 刊 刊	刊 刊	など 4-(4)	問○,○
249	甘	カン		甘 甘 甘 甘	甘 甘	など 3-(1),4-(3)	問○,○
250	汗	カン		汗 汗 汗 汗	汗 汗	など 4-(4)	問○,○
251	缶	カン		缶 缶 缶 缶	缶 缶		○,○
252	完	カン	4	完 完 完 完	完 完	完	○,○

番号	常用漢字表	代表音訓	配当学年	印刷文字の字形の例				手書き文字の字形の例	第２章関連項目	Q&A関連項目
253	肝	カン		肝	肝	肝	肝	肝 肝 など	4-(3)(4)	問○，○
254	官	カン	4	官	官	官	官	官 官 など	4-(2)(3)	問○，○
255	冠	カン		冠	冠	冠	冠	冠 冠		○，○
256	巻	カン	6	巻	巻	巻	巻	巻 巻		○，○
257	看	カン	6	看	看	看	看	看 看 など	4-(3)	問○，○
258	陥	カン		陥	陥	陥	陥	陥 陥 など	4-(3)	問○，○
259	乾	カン		乾	乾	乾	乾	乾 乾 など	4-(3)	問○，○
260	勘	カン		勘	勘	勘	勘	勘 勘	3-(1),4-(3)(5)	○，○
261	患	カン		患	患	患	患	患 患		○，○
262	貫	カン		貫	貫	貫	貫	貫 貫		○，○
263	寒	カン	3	寒	寒	寒	寒	寒 寒		○，○
264	喚	カン		喚	喚	喚	喚	喚 喚 など	4-(3)(4)(5)	問○，○
265	堪	カン		堪	堪	堪	堪	堪 堪 など	3-(1),4-(3)(5)(6)	問○，○
266	換	カン		換	換	換	換	換 換 など	4-(4)(5)	問○，○
267	敢	カン		敢	敢	敢	敢	敢 敢 など	4-(3)(4)(6)	問○，○
268	棺	カン		棺	棺	棺	棺	棺 棺 など	4-(2)(3)(5)	問○，○
269	款	カン		款	款	款	款	款 款 など	4-(1)(3)(4)	問○，○
270	間	カン	2	間	間	間	間	間 間 など	4-(3)(4)(5)	問○，○
271	閑	カン		閑	閑	閑	閑	閑 閑 など	4-(3)(4)(5)	問○，○
272	勧	カン		勧	勧	勧	勧	勧 勧		○，○
273	寛	カン		寛	寛	寛	寛	寛 寛 など		○，○
274	幹	カン	5	幹	幹	幹	幹	幹 幹 など	4-(3)(4)	問○，○
275	感	カン	3	感	感	感	感	感 感 など	3-(5)	問○，○
276	漢	カン	3	漢	漢	漢	漢	漢 漢 など	4-(3)(4)	問○，○
277	慣	カン	5	慣	慣	慣	慣	慣 慣 など	3-(5),4-(2)(3)(6)	問○，○
278	管	カン	4	管	管	管	管	管 管 など	3-(5),4-(2)(3)	問○，○
279	関	カン	4	関	関	関	関	関 関 など	4-(1)(3)(4)(5)	問○，○
280	歓	カン		歓	歓	歓	歓	歓 歓 など	4-(2)(3)(4)	問○，○